



安全上の注意

	ご注意 感電の危険があります	
<p>ご注意: 感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。 必ずラベルに表示されている電源に接続して本装置を操作してください。 当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。</p>		

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



- *雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- *湿気やほこりの多い場所に置かないでください。*強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- *調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- *周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲0° C~40° C)。
- *導電性の物質に近づけないでください。
- *接続する際、システムに電源を入れしないでください。
- *ケーブルの距離を十分に確保してください。
- *ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- *テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- *この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- *電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- *電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

目次

1. 特徴	4
2. DVRの外観	
2-1. フロントパネル	5
2-2. リアパネル	6
2-3. 一般的な接続例	7
3. ログイン、簡易録画、録画再生、バックアップ、ネットワーク設定	8
3-1. メイン画面、ログイン	8
3-2. 簡易録画（録画モード）	9
3-3. 設定録画（モーション録画）	10
3-4. 録画再生	13
3-5. バックアップ	14
3-6. ネットワークの設定	15
4. メニュー説明	16
4-1. サブメニュー	16
4-2. 録画機能	16
4-2-1. スケジュール	16
4-3. アラーム	17
4-3-1. モーション機能	17
4-3-2. 映像遮蔽	18
4-3-3. 信号ロス	18
4-3-4. アラーム入力	19
4-3-5. 警報出力	19
4-3-6. HDD異常表示	19
4-4. システム	20
4-4-1. 基本設定	20
4-4-2. 録画画質	20
4-4-3. 網設定（ネットワーク）	21
4-4-4. メール設定	21
4-4-5. 出力	22
4-4-6. P T Z設定	22
4-4-7. シリアルポート設定	22
4-4-8. ループ表示	23
4-4-9. チャンネル管理	23

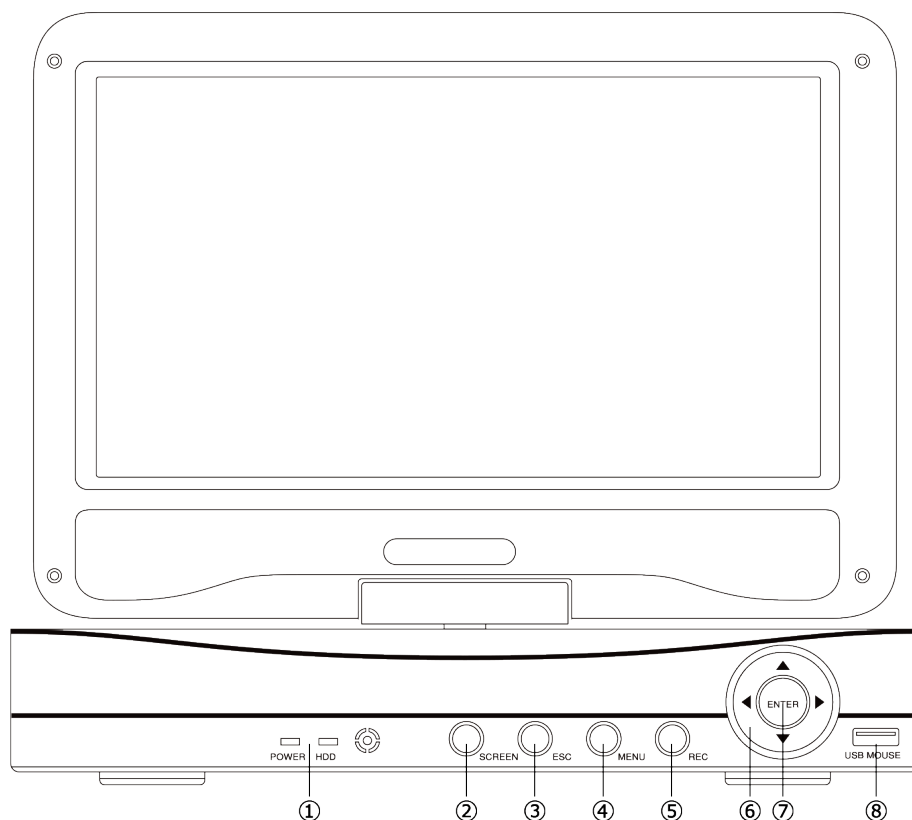
4-5. 管理ツール.....	24
4-5-1. ハードディスク.....	24
4-5-2. アカウント.....	24
4-5-3. オンライン.....	25
4-5-4. 表示調節.....	25
4-5-5. 自動保全.....	25
4-5-6. 初期化.....	25
4-5-7. アップデート.....	26
4-5-8. 外部機器.....	26
4-5-9. インポート／輸出.....	26
4-6. 情報.....	27
4-6-1. ハードディスク情報.....	27
4-6-2. データ転送速度.....	27
4-6-3. ログ情報.....	28
4-6-4. バージョン.....	28
4-7. ログアウト.....	28
5. ネットワーク.....	28
5-1. 機能.....	28
5-2. PCスペック.....	28
5-3. ネットワーク-ホームページブラウザ.....	29
5-4. 携帯電話監視.....	31

1. 特徴

- 録画データ 4チャンネルを同時に再生することができます。
- H. 264の高い動画圧縮率によって動画画質を高めつつデータ容量を少なくし最適化しています。
このように映像の録画容量及び高速のネットワークの通信速度を下げることができます。
- トリプレックス - 映像 /再生 /ネットワーク同時
- 個々チャンネルに設定ができ録画することができます。
- 高品質な映像を再生します。
- ネットワークの機能- リアルタイム、再生、 およびバックアップができます。
- ネットワークLANを使うことができます。 DHCP, DDNS, ADSL
- 簡単操作
- 1週間ごとのスケジュール録画ができます。
- モーション検知- グリッドでモーションエリアを設定します。
- USB通信にて H. 264の動画圧縮でバックアップができます。
- 暗証番号の保護。
- 多言語-言語設定ができます。

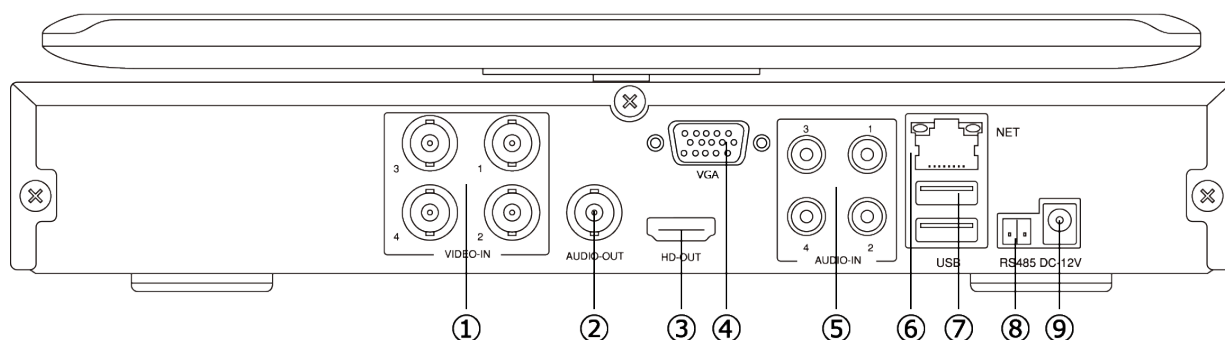
2. DVRの外観

2-1フロントパネル



- 1: LED … 電源/HDDアクセス
- 2: SCREENボタン … 本体モニターの電源
- 3: ESCボタン … 戻る・キャンセルボタン
- 4: MENUボタン … メニューの表示、または決定
- 5: RECボタン … 録画モードメニューを表示
- 6: 上下左右ボタン … メニュー表示状態で上下左右にメニューを操作
ライブ映像表示状態で1分割/4画面/8分割モードの映像切り替え可能
- 7: 決定ボタン … メニュー表示状態で選択された項目の設定または、決定をする
- 8: USB端子 … 操作用マウス・バックアップ時にUSBメモリーの接続に使用

2-2. リアパネル

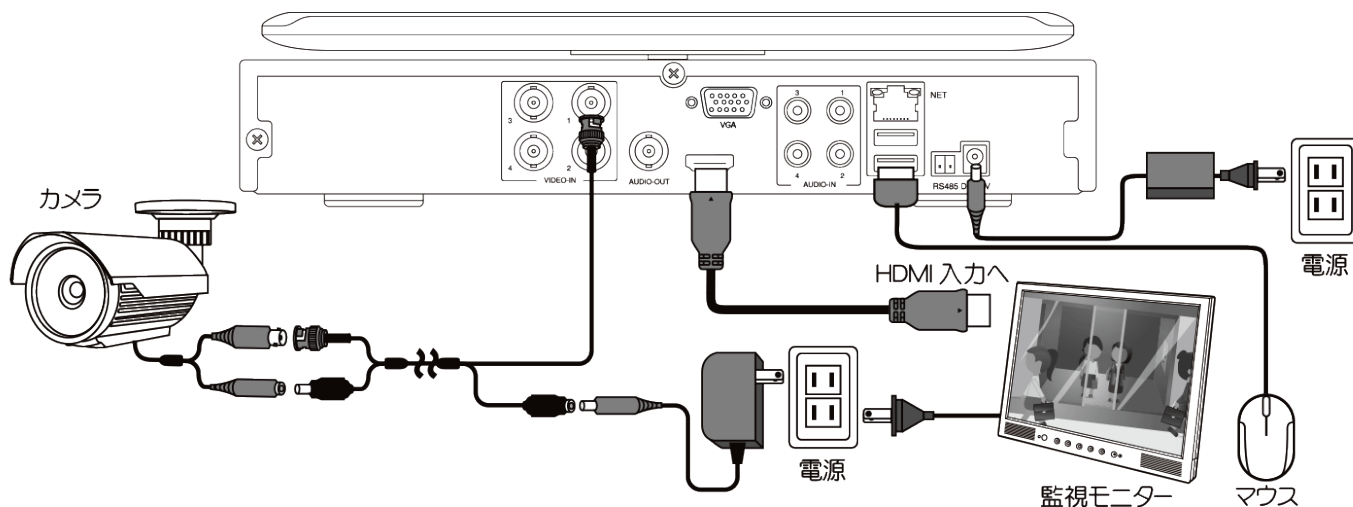


- 1: ビデオ入力 … 1~4CHのカメラを入力 ※8CHモデルは1~8CHのカメラを入力
- 2: オーディオ出力 … 音声出力
- 3: HDMI HDMI端子でモニターに出力できます
- 4: VGA D-SUB15P … PC用モニター出力
- 5: オーディオ入力 … 音声入力
- 6: LAN … LANケーブルを接続し、インターネットに接続
- 7: USB … マウスやUSBメモリーを接続
- 8: RS-485 … PTZ対応のカメラ用の制御端子
- 9: DC12V … 付属のAC電源を接続

※本製品には TV用コンポジット出力がありません

VGA端子又はHDMI端子の付いたモニターを使用してください

2-3. 一般的な接続例



カメラの台数は1台で紹介してありますが、2～4台に増える場合は、VIDEO INの2, 3, 4カメラからの映像線を入力してください。
 ※8chモデルはVIDEO INの2～8カメラに映像線を入力してください。

遠隔操作をする場合は、LAN端子にLANケーブルを、接続して下さい

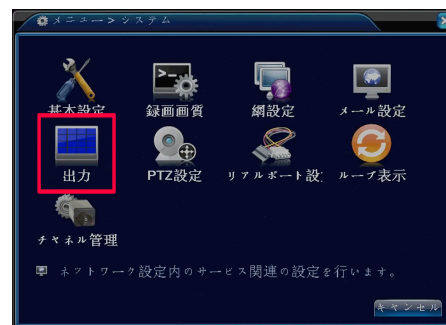
HDMI端子付きモニター（テレビ）について

HDMI端子付きモニターは ご家庭用テレビのHDMI端子をご利用にならない場合があります

PC用のHDMI端子付きモニターをご利用ください

HDMI出力で映像が出ない場合 テレビの解像度がレコーダーの初期解像度（1024*768）をサポートしていない可能性があります

一度 HDMI出力以外の出力で映像を出し 解像度変更をすると映る可能性があります



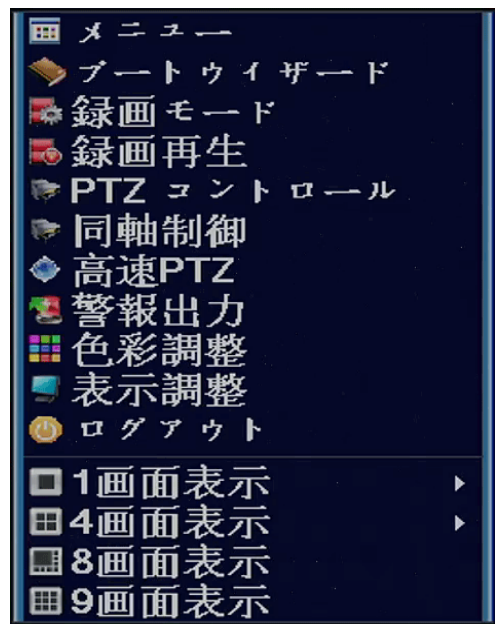
3. ログイン、簡易録画、録画再生、バックアップ、ネットワークの設定

3-1. メイン画面 ログイン

レコーダーとモニターの接続が完了し電源を入れると
メイン画面が表示します
メイン画面が表示されているときに、マウスの右クリックすると画面にサブ画面が表示され各項目が選択できるようになります

メニュー：詳細設定メニューが表示されます
ブートウィザード:ガイドに沿って初期設定ができます
録画モード：簡易録画設定画面が表示されます
録画再生：録画した映像を見るモードに移行します
PTZコントロール：パンチルトズーム機能の付いたカメラの
操作画面が出ます

同軸制御：本製品では使用できません
高速PTZ：マウス操作でパンチルトズームを行います
警報出力：現在の警報情報を表示と警報時の録画設定を行います
色彩調整：色合いなどの調整画面が出ます
表示調整：モニターに対してしっかり見えるように調整が出来ます
ログアウト：ログインしている時にこのボタンでログアウトします
1画面表示：各チャンネルを1画面表示します
4画面表示：4分割にした画面を表示します
8画面表示：8分割にした画面を表示します ※8CHモデルのみ
9画面表示：9分割にした画面を表示します ※8CHモデルのみ
サブ画面のメニューを有効にする為に ログインが必要です



レコーダー本体の電源を入れた時、ログアウトをした後、自動ログアウトをした後は 必ずログインが必要です
サブ画面のメニュー等を左クリックした時、ログイン画面が表示されたら パスワードを入力して下さい



初期設定のパスワードは なしです
何も入力せずに そのままOKを左クリックしてください
パスワードを変更してある場合は、パスワードの欄を
左クリックし入力してください
入力が完了したらOKを左クリックしてください

パスワードを変更された後 パスワードを忘れた場合は 解除する為に送って頂かないと解除が
できませんのでご注意ください

3-2. 簡易録画(録画モード)

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら 録画モードを左クリックしてください
常時録画(24時間/毎日)したい場合、マニュアルにチェックをしてOKを左クリックしてください
常時録画を4CHに設定し そのまま録画した場合 500GBで約6日間録画出来ます
カメラの台数が1台の場合は、4倍の時間録画できます
その場合は、入力の無いチャンネルを、「録画しない」にして下さい

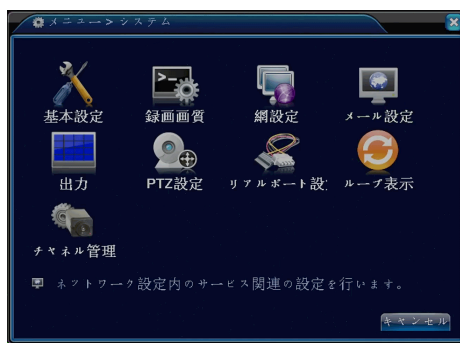


設定録画を選択した場合は、メニューから詳細設定を行い録画解像度、画質、フレームレートなどを変更してください

もし変更しないで設定した場合は、常時録画と同じになります

3-3. 設定録画(モーション録画)

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら 録画モードを左クリックしてください
画面に動きがあった時録画をしたい場合、設定録画にチェックをしてOKを左クリックしてください
入力の無いチャンネルを、「録画しない」にして下さい

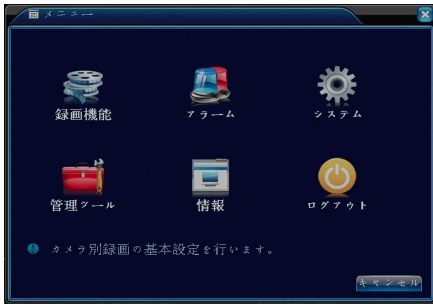


録画モードの設定ができたなら もう一度右クリックし
メニューを左クリックしてください
メニューが表示されたら、システムを左クリックし、
システムメニューから録画画質を左クリックしてください



各チャンネルの画質、解像度、フレームレートを設定してください
解像度：AHD-M/720P(1280*720)、AHD-L/960H(928*480)、D1(704*480)
解像度はサイズが大きいが、画質が良くなります。
※AHD-NH/1080N(1080*960)は特殊解像度設定の為、通常は使用しません
フレーム：AHD-M/720P(1280*720) 1~28、AHD-L/960H(928*480) 1~30
D1(704*480) 1~30

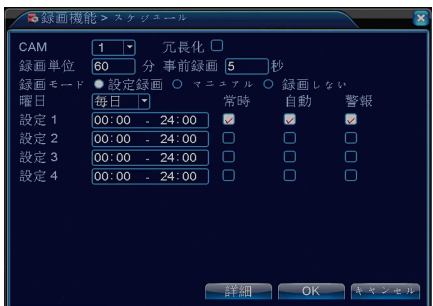
フレームは1秒間に映像を何コマ録画するかです
例えば30に設定した場合、1秒間に30コマ分の映像が保存されますので
再生した時は、完全な動画で再生されます
5に設定した場合は、1秒間に5コマ分の映像が保存されますので
再生した時は カクカクした映像になります フレーム数の違いは、画質
には関係有りません
画質：1~6段階で設定できます 6の方が画質は良いです



録画面質設定が出来たらOKボタンを左クリックし、システムメニュー画面に戻り、メニュー画面上で右クリックしてメインメニューへと戻ります。



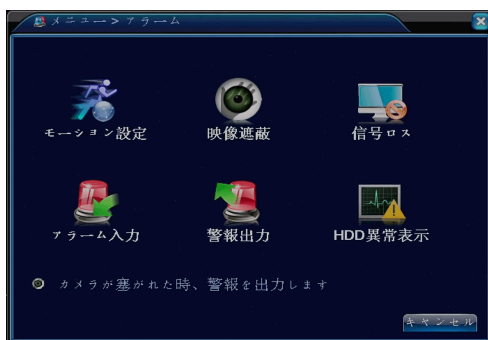
メインメニューへ戻りましたら、録画機能を左クリックし、録画機能メニューの中からスケジュールを左クリックしてください。



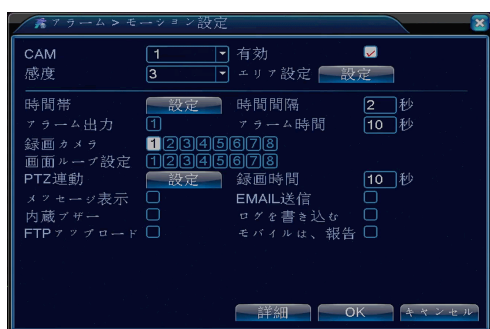
各チャンネルのスケジュールを設定してください

モーション録画をしたい場合は、自動の欄にチェックを入れ、必ず常時のチェックを外してください。

スケジュールの設定が出来たら OKを左クリックし、右クリックでメインメニューに戻ってください



メインメニューに戻りましたら、アラームを左クリックし、アラームメニューの中からモーション設定を左クリックします。



モーション設定の有効にチェックを入れてください
 時間帯の設定をして下さい 設定をしない場合は、
 毎日24時間モーション録画をする設定になっています
 録画カメラを指定してください
 初期設定は、指定されていませんので指定しない場合、
 録画が実行されませんのでご注意ください

時間間隔は、一度動きを感知してから次の感知までのインターバルです (1-600秒)

録画時間は、感知してから何秒間録画するかの時間です (10-300秒)

エリア設定マウスをドラッグして 赤い範囲を設定してください

画面上 赤く色の付いている所が モーション感知エリアです

3-4. 録画再生

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら

録画再生を左クリックしてください

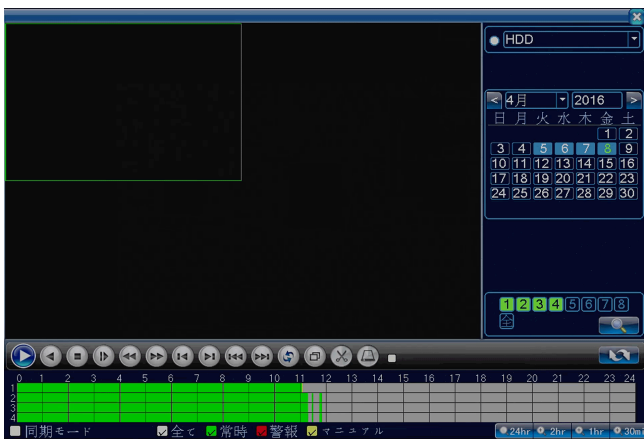
録画された映像を見るモードになります

録画再生モードになったら画面右のカレンダーを見てください

録画されている日付が 青色に変わっています

再生したい日付を左クリックしてください

画面下のタイムバーに色が付きますので 再生したい時間を左クリックすると再生が始まります



再生をクリックした場合は、指定した時間から再生が始まります

検索をクリックした場合は、再生リストを見ながらリストにチェックを入れてバックアップモードに移行できます

再生中に早送り、巻き戻し、コマ送り等を画面下のボタンを左クリックして操作してください

左下の同期モードにチェックを入れると 4チャンネルを同時刻で再生できます

チェックを入れない場合 各チャンネルが連動せずに再生できます

例：123チャンネルは等倍再生 4チャンネルは 早送り

早送り、巻き戻しは 4段階です

最高 4倍速ですので 時間を大きく変更したい場合は

マウスでタイムバーを左クリックし変更してください

再生を停止する場合は 右クリックし 停止 を左クリックしてください

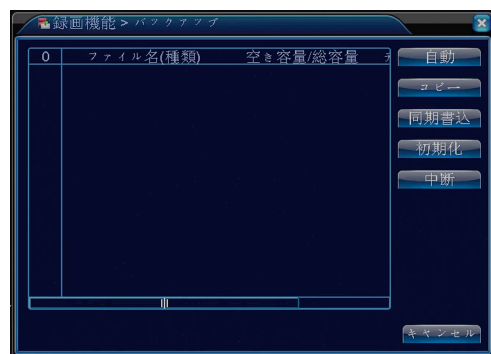
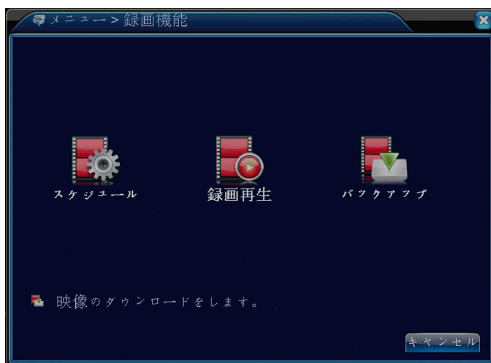
通常画面に戻るには 右クリックし 前に戻る を左クリックしてください

3-5. バックアップ

録画再生で 何月何日の何時何分から何時何分までコピーしたいか確認をしてください

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら

メニューを左クリックし録画機能を選択しバックアップを左クリックしてください



USB端子にフラッシュメモリーを挿してください

バックアップ画面の自動ボタン（機器検出）を左クリックしてください

検出が確認できたら コピーボタンを左クリックすると

バックアップモードに移行します



バックアップをしたい時間帯を入力してください

開始時間、終了時間の入力完了したら追加ボタンを左クリック

して下さい 画面下枠に指定したファイルが表示します

バックアップ形式をH264からAVIに選択してください

AVIに選択した後、開始ボタンを左クリックしてください

バックアップが完了しましたと表示したら OKをクリックしてください

H. 264でバックアップした場合は、バックアップしたUSBにMedia Player Codec をインストールして映像をメディアプレーヤーで再生してください

3-6. ネットワークの設定（遠隔監視をする方のみ）

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら

メニューを左クリックしシステムを選択し網設定（ネットワーク）を左クリックしてください



LANケーブルを接続して下さい

設定方法は IPアドレスを手動で入力する（手動入力）とDHCP（自動取得）があります

DHCPにチェックを入れた場合は、自動取得です

自動所得の場合、DHCP機能が有効なルーターに接続する必要があります

手動入力の場合は、IPアドレス、サブネット、ゲートウェイ、DNSなどをネットワーク管理者と相談の上 入力してください

基本設定ポートは、HTTPポート80番、メディアポート34567番、モバイルポート34599番です

ポート設定は、必要に応じて変更してください

同ネットワーク内で監視する場合は、ポート開放の作業は、必要ありませんが

外部から遠隔監視する場合（携帯電話も含む）は、ポート開放の設定が、必要です

ポート開放は、ルーターに設定しますが、ルーターの設定に関しまして弊社では

サポートできませんので 各ルーターのメーカーにお問い合わせください

また外部から遠隔監視する場合（携帯電話も含む）は、ご契約のネットワークに固定IPアドレスの取得を

推奨しています 固定IPに関しても弊社ではサポートできませんので各プロバイダーにお問い合わせください

設定が完了したら インターネットエクスプローラーでアクセスしてください

携帯電話の場合は、専用のアプリケーションを取得して操作してください

4 メニュー説明

4-1. サブメニュー

メニュー：詳細設定メニューが表示されます

ブートウィザード：ガイドに沿って初期設定をします

録画モード：簡易録画設定画面が表示されます

録画再生：録画した映像を見るモードに移行します

PTZコントロール：パンチルトズーム機能の付いたカメラの
操作画面が出ます

同軸制御：本製品では使用出来ません

高速PTZ：マウス操作でパンチルトズーム機能の付いたカメラを
直感的に操作します

警報出力：現在の警報情報を表示します

色彩調整：色合いなどの調整画面が出ます

表示調整：モニターに対してしっかり見えるように調整が出来ます

ログアウト：ログインしている時にこのボタンでログアウトします

1画面表示：各チャンネルを1画面表示します

4画面表示：4分割にした画面を表示します

8画面表示：8分割にした画面を表示します ※8CHモデルのみ

9画面表示：9分割にした画面を表示します ※8CHモデルのみ

4-2. 録画機能

スケジュール：録画スケジュールが設定できます

録画再生：録画された映像を再生できます

バックアップ：録画された映像を保存できます

4-2-1. スケジュール

CAM：カメラを選択してください

冗長化：本製品では使用できません

録画単位：1-120分で設定出来ます

事前録画：本製品では使用できません

録画モード：設定録画、マニュアル、録画しないが選択できます

曜日：各曜日の設定、毎日の設定が選択できます

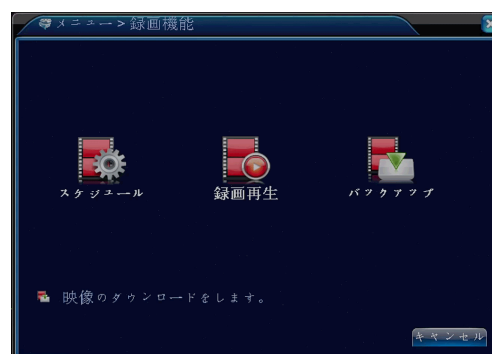
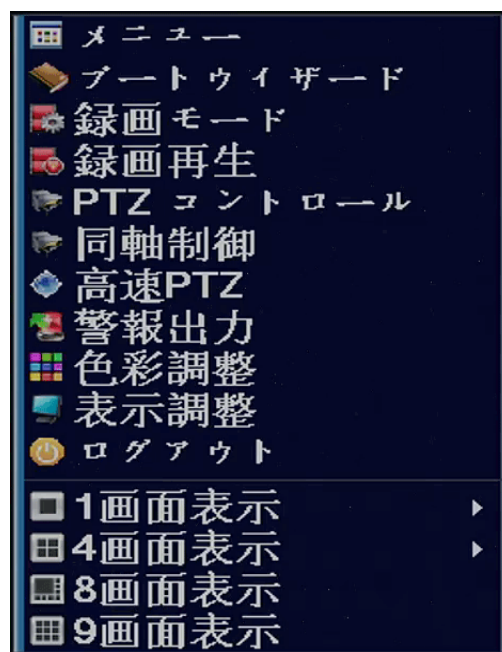
設定1：録画したい時間帯を入力してください

設定2, 3, 4は設定1で指定した時間帯以外を録画したい場合に設定してください

常時にチェックを入れると通常録画をします

自動にチェックを入れるとモーション録画をします

警報にチェックを入れるとアラーム録画をします



4-3. アラーム

モーション設定：動体検知設定が出来ます

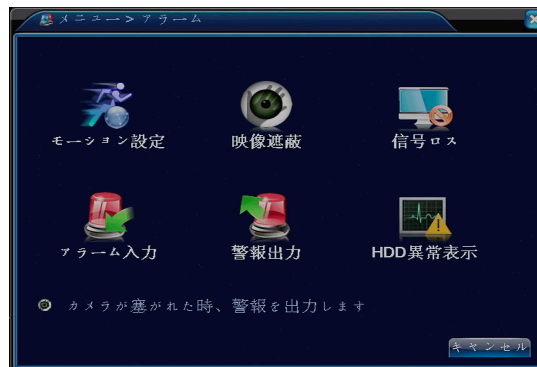
映像遮蔽：カメラの前を遮蔽された時などに
有効になる設定が出来ます

信号ロス：カメラ信号が途切れた時に有効になる設定が出来ます

アラーム入力：センサーなどの設定が出来ます

警報出力：アラーム装置などに出力する設定が出来ます

HDD異常表示：ハードディスクに異常が生じた時の設定が出来ます



4-3-1. モーション機能

CAM：設定するカメラを選択してください

有効：チェックを入れたチャンネルがモーション感知有効になります

感度：1-6段階で調整が出来ます 1→低 6→高

エリア設定：横16×縦12グリッドで設定できます

時間帯：モーション録画のスケジュールが設定できます

時間間隔：一度検知してから次に検知するまで インターバルを設けることが出来ます (0-600秒)

アラーム出力：アラーム装置に出力できます

アラーム時間：出力できる時間を設定できます (10-300秒)

録画カメラ：1 2 3 4の中から選択してください

※8CHは1～8の中から選択してください

画面ループ設定：1 2 3 4の中から選択してください

※8CHは1～8の中から選択してください

PTZ連動：検知した時 指定したプリセットにカメラを移動します

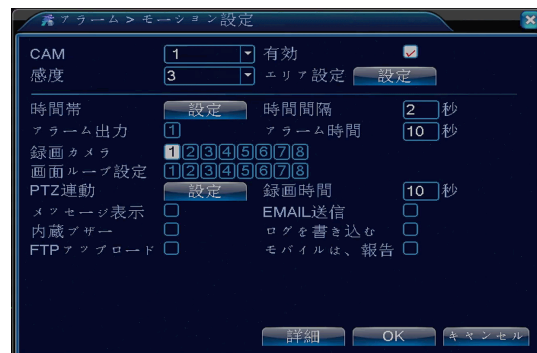
録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます (10-300秒)

メッセージ表示：検知した時にメッセージボックスを表示させます

EMAIL送信：検知した時 動きがあった事を文字でメール送信します内

蔵ブザー：検知した時 ブザーが ピーと鳴ります

FTPアップロード：本製品には対応しません



4-3-2. 映像遮蔽

カメラを手で塞いで見えなくした場合に 有効となるモードです

CAM：設定するカメラを選択してください

有効：チェックを入れたチャンネルが有効になります

感度：1-6段階で調整が出来ます 1→低 6→高

時間帯：映像遮蔽録画のスケジュールが設定できます

アラーム出力：アラーム装置に出力できます

アラーム時間：出力できる時間を設定できます（10-300秒）

録画カメラ：1 2 3 4の中から選択してください

※8CHは1～8の中から選択してください

画面ループ設定：1 2 3 4の中から選択してください

※8CHは1～8の中から選択してください

PTZ連動：検知した時 指定したプリセットにカメラを移動します

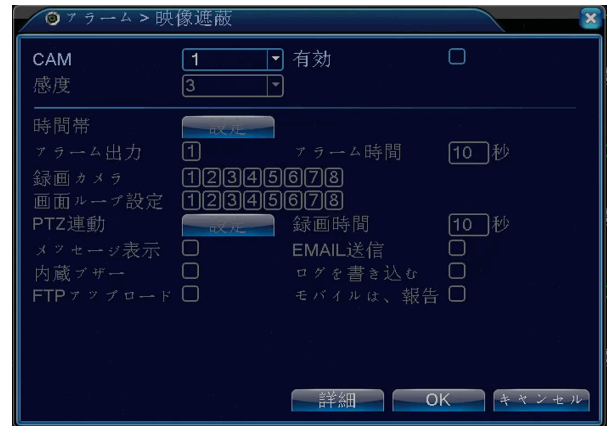
録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます（10-300秒）

メッセージ表示：検知した時にメッセージボックスを表示させます

EMAIL送信：検知した時 動きがあった事を文字でメール送信します

内蔵ブザー：検知した時 ブザーが ピーと鳴ります

FTPアップロード：本製品には対応しません



4-3-3. 信号ロス

カメラが故障したり、映像線が切れたりなど映像が見えなくなった場合に 有効となるモードです

CAM：設定するカメラを選択してください

有効：チェックを入れたチャンネルが有効になります

感度：1-6段階で調整が出来ます 1→低 6→高

時間帯：映像遮蔽録画のスケジュールが設定できます

アラーム出力：アラーム装置に出力できます

アラーム時間：出力できる時間を設定できます（10-300秒）

録画カメラ：1 2 3 4の中から選択してください

※8CHは1～8の中から選択してください

画面ループ設定：1 2 3 4の中から選択してください

※8CHは1～8の中から選択してください

PTZ連動：検知した時 指定したプリセットにカメラを移動します

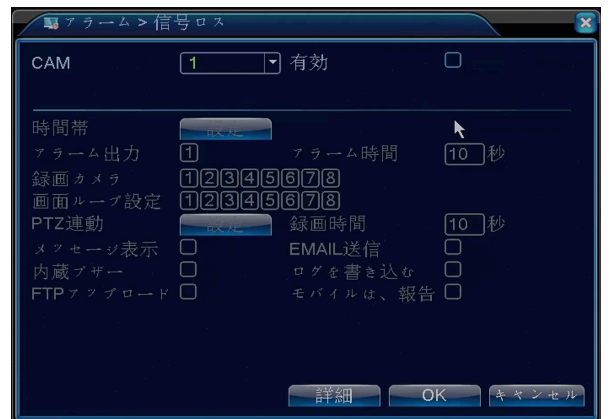
録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます（10-300秒）

メッセージ表示：検知した時にメッセージボックスを表示させます

EMAIL送信：検知した時 動きがあった事を文字でメール送信します

内蔵ブザー：検知した時 ブザーが ピーと鳴ります

FTPアップロード：本製品には対応しません



4-3-4. アラーム入力

カメラが故障したり、映像線が切れたりなど映像が見えなくなった場合に 有効となるモードです

アラーム入力：設定するアラーム番号を選択してください

有効：チェックを入れたチャンネルが有効になります

録画モード：常時オン（ノーマルクローズ）、常時オフ（ノーマルオープン）

時間帯：映像遮蔽録画のスケジュールが設定できます

アラーム出力：アラーム装置に出力できます

アラーム時間：出力できる時間を設定できます（10-3000秒）

録画カメラ：1 2 3 4の中から選択してください ※8CHは1～8まで

画面ループ設定：1 2 3 4の中から選択してください ※8CHは1～8まで

PTZ連動：検知した時 指定したプリセットにカメラを移動します

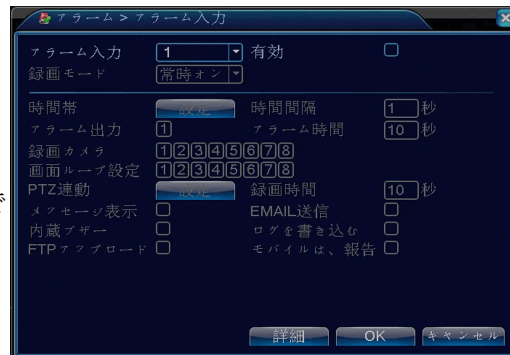
録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます（10-300秒）

メッセージ表示：検知した時にメッセージボックスを表示させます

EMAIL送信：検知した時 動きがあった事を文字でメール送信します

内蔵ブザー：検知した時 ブザーが ピーと鳴ります

FTPアップロード：本製品には対応しません



4-3-5. 警報出力

アラームモード

設定：各種設定が反映されます

自動：自動で検知し出力します

閉じる：使用しません

状態



4-3-6. HDD異常表示

ハードディスクに異常が発生した場合に、メッセージやブザーで通知します

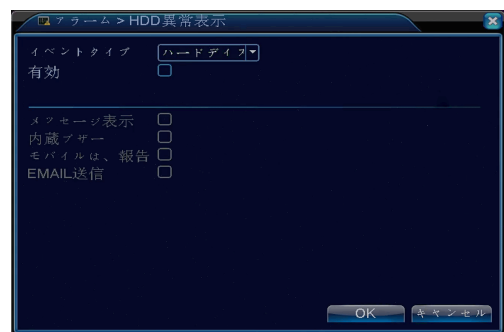
ハードディスク無し

ハードディスクエラー

ハードディスク容量不足

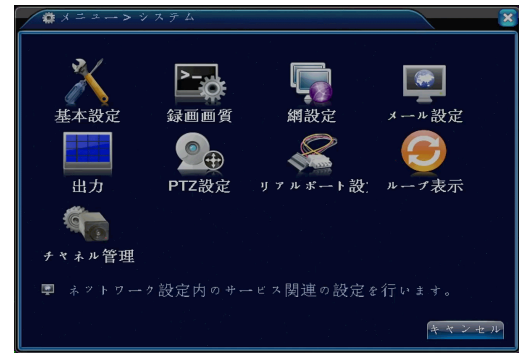
ネット切断イベント

IP重複



4-4. システム

- 基本設定：言語設定や時間の設定ができます
- 録画面質：録画の解像度、フレーム、画質が設定できます
- 網設定：ネットワークの設定ができます
- メール設定：メール設定などができます
- 出力：画面表示の設定ができます
- PTZ設定：PTZカメラの設定ができます
- シリアルポート設定：本製品では使用しません
- ループ表示：シーケンスの設定ができます
- チャンネル管理：カメラ入力 of 管理ができます



4-4-1. 基本設定

- 時間帯：タイムゾーンを変更できます
- 時刻設定：日付時間を変更できます
- 時刻書式：12時間 24時間 から選択できます
- 言語選択：日本語を選択してください
- 時刻書式：12時間 24時間 から選択できます
- 上書き録画：上書き禁止、上書きが選択できます
- DVR番号：0で設定されています
- ビデオ規格：NTSCに設定されています
- 自動ログアウト：ログイン状態からログアウトになる分数を指定できます



4-4-2. 録画面質

- CAM：設定するカメラを選択してください
- 全部同じ設定にするには全を選択してください
- 設定：Main Stream（本体録画）：追加ストリーム（ネット配信）
- 解像度：AHD-M/720P(1280*720)、AHD-L/960H(928*480)、D1(704*480)
- ※AHD-NH/1080N(1080*960)は特殊解像度設定の為、通常は使用しません
- フレーム/秒：フレーム：AHD-M/720P(1280*720) 1~28
AHD-L/960H(928*480) 1~30
D1(704*480) 1~30
- ビットレート：CBR（レートに変動無）
VBR(映像の状態に合わせてレートが変化) が選択できます
- 画質：1-6段階で設定できます 1 →低画質 6→高画質
- 映像/音声：音声のチェックを入れると録音できます



4-4-3. 網設定 (ネットワーク)

接続方法：有線のみ使用できます

IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ：DHCPの場合は自動
手動の場合は、入力してください

DNS1：手動の場合は、指定された数値を入力してください

DNS2：手動の場合は、指定された数値を入力してください

メディアポート：初期設定は 34567

HTTPポート：初期設定は 80



4-4-4 メール設定

PPPoE：PPPoE設定ができます

NTP設定：インターネット時刻と同期できます

Email設定：メール送信設定ができます

メール設定はご契約されているプロバイダーから取得した
メールアドレスのみ使用できます

SMTPサーバ：SMTPサーバアドレスを入力してください

ポート：初期設定は25番ですが587番などに変更できます

SSL：SSLを有効にします

ユーザー名：メール設定のユーザー名を入力して下さい

パスワード：メール設定のパスワードを入力して下さい

送信者：送る側のメールアドレスを入力してください

受信者：受信する側のメールアドレスを入力してください

タイトル：メールの件名を任意で設定できます

IP権限設定：特定のIPアドレスを拒否できます

DDNS：ダイナミックDNSが使用できます DynDns、MYQ-SEE、Oray、NO-IP

FTP設定：本製品には対応しません

ARSP：本製品には対応しません

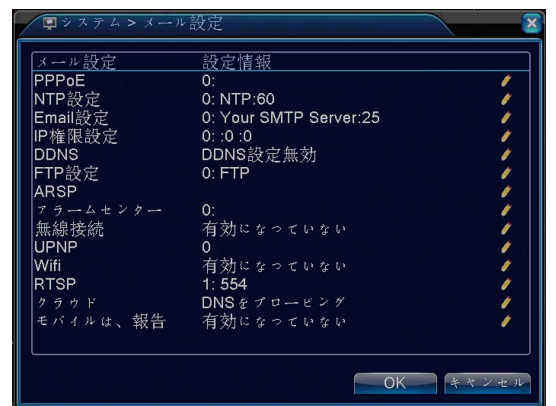
アラームセンター：本製品には対応しません

無線接続：本製品には対応しません

UPNP：本製品には対応しません

Wifi：本製品には対応しません

RTSP：554に設定されています



4-4-5 出力

CAM番号：カメラ名を設定できます

時刻表示：画面上に時刻を表示します

CAMタイトル：画面上にカメラ名を表示します

録画状態：画面上に録画マークを表示します

状態：状態を表示します

デフリッカー：

ビットストリーム情報：

透明度：メニューの透明度が変更できます

解像度：モニター出力が変更できます



4-4-6 PTZ設定

CAM：カメラを選択してください

プロトコル：カメラのプロトコルを選択してください

PELCO Pを使用する場合は PELCO P2を使用してください

カメラID：カメラのIDを入力してください

通信速度：ビットレートを選択してください

データビット：データビットを入力してください

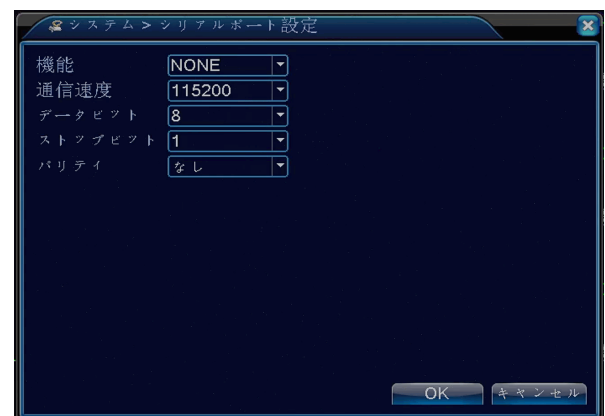
ストップビット：ストップビットを入力してください

パリティ：なし、奇数、偶数から選択してください



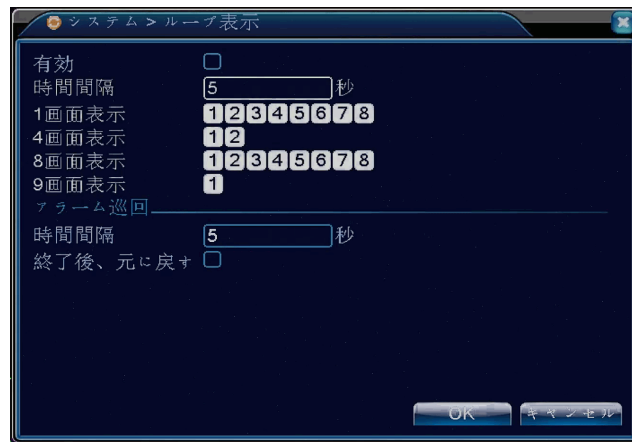
4-4-7 シリアルポート設定

本製品では使用しません



4-4-8 ループ表示

画面を自動で切り替える設定ができます



4-4-9. チャンネル管理

チャンネルモード

使用チャンネル数を変更できます

変更後は再起動がかかります



4-5. 管理ツール

ハードディスク：ハードディスクの管理ができます

アカウント：ユーザー追加ができます

オンライン：ネットワーク接続している情報を表示します

表示調整：モニター画面の表示位置や色合いを変更できます

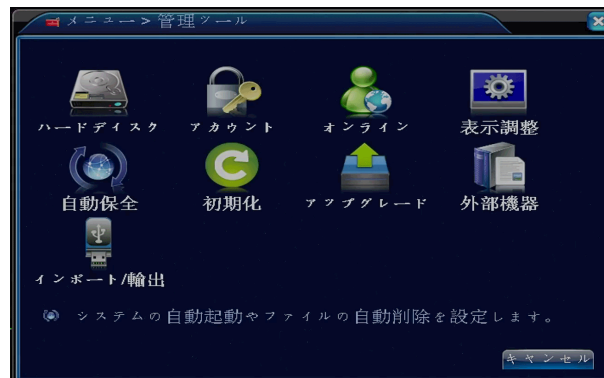
自動保全：自動再起動モードが使用できます

初期化：工場出荷設定に戻せます

アップグレード：プログラムのアップグレードができます

外部機器：PTZを無効にしたり チャンネル数を変更できます

インポート／輸出：設定の保存、読み込みができます



4-5-1. ハードディスク

ハードディスク：HDDの情報が確認できます

保存可能設定：ディスクを保存可能に設定します（標準）

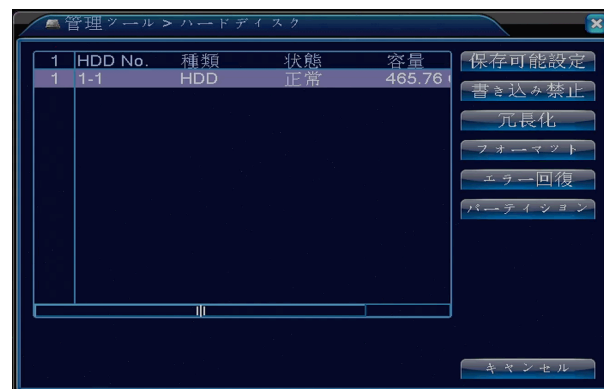
書き込み禁止：録画を禁止し録画内容を保護します

冗長化：本製品には対応しません

フォーマット：ディスクを初期化します

エラー回復：書き込みエラーが起きたときに回復します

パーティション：本製品には対応しません



4-5-2. アカウント

ユーザー変更：ユーザー権限の変更ができます

グループ変更：グループ権限の変更ができます

パスワード変更：パスワードの変更ができます

ユーザー追加：ユーザーの追加ができます

グループ追加：グループの追加ができます

ユーザー削除：ユーザーの削除ができます

グループ削除：グループの削除ができます

更新：設定の更新ボタン

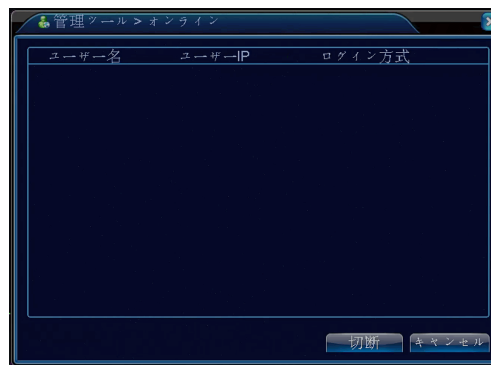


パスワードを変更した後 パスワードが分からなくなった場合は

本体を送っていただかないと解除できませんので忘れないようにしてください

4-5-3. オンライン

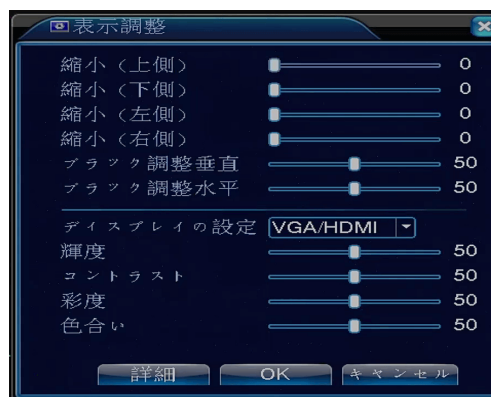
ネットワーク接続の管理が出来ます



4-5-4. 表示調節

モニターに表示されている画面の位置・色合いなどの調節を行います。

- 縮小(上側)：画面上側を中央寄りに縮小します
- 縮小(下側)：画面下側を中央寄りに縮小します
- 縮小(左側)：画面左側を中央寄りに縮小します
- 縮小(右側)：画面右側を中央寄りに縮小します
- ブラック調整垂直：画面表示位置を上下に移動します
- ブラック調整水平：画面表示位置を左右に移動します
- ディスプレイの設定：VGA/HDMI固定
- 輝度：画面の明るさを変更します
- コントラスト：画面の明暗の差を変更します
- 彩度：画面の色の鮮やかさを変更します
- 色合い：色温度を調節ができます



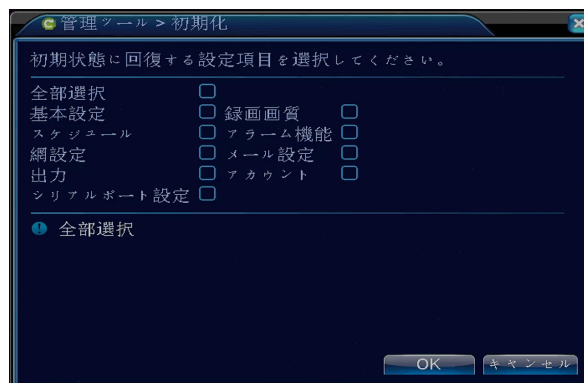
4-5-5. 自動保全

レコーダーを定期的に再起動させることによって
コンピューターエラーを回避する事が出来ます
設定なし、毎日、日、月、火、水、木、金、土曜日
が選択できます ファイルの自動削除
設定した日数より前のデータを自動消去します



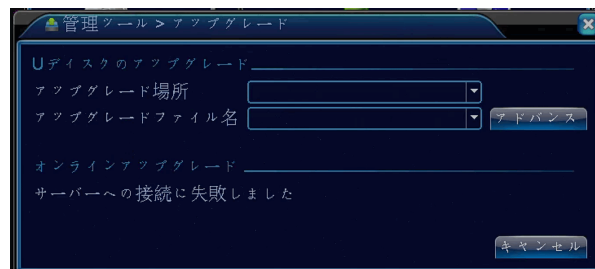
4-5-6. 初期化

各項目を工場出荷設定に戻すことが出来ます
全部選択を選択すると全て工場出荷設定に戻ります



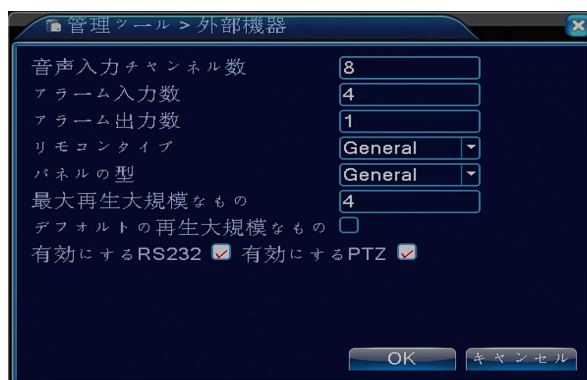
4-5-7. アップグレード

レコーダー本体にエラーなどがあった場合に、ファームウェアを更新することによって 改善する場合があります
USBフラッシュメモリーに更新プログラムを入れて
アップグレードして下さい



4-5-8. 外部機器

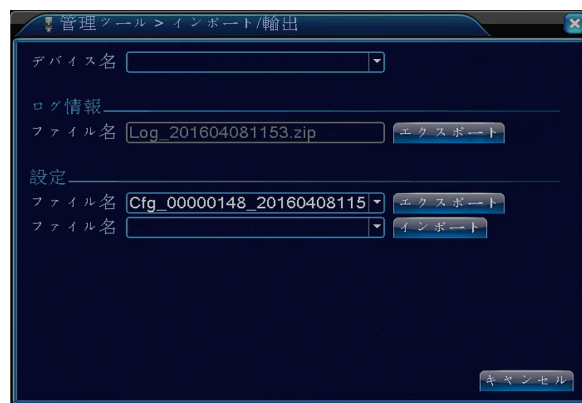
本体に接続できる外部機器が表示されます
音声数、アラーム入力数、アラーム出力数、PTZ有効/無効



4-5-9. インポート/輸出

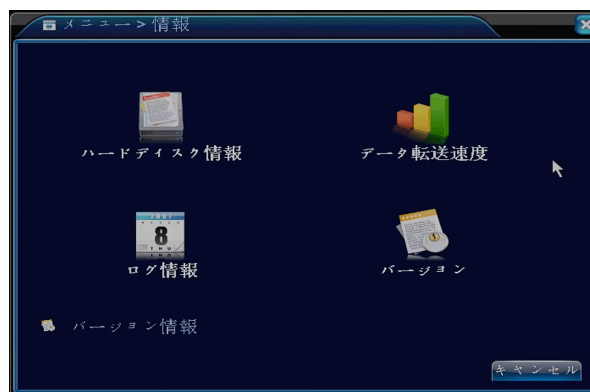
ログ情報の保存ができます

本体に設定されている情報を保存、読み込みできます



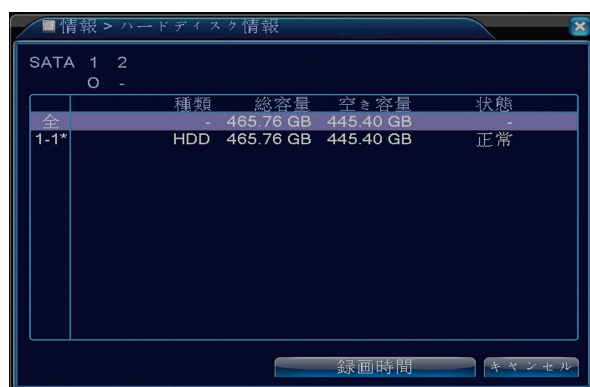
4-6. 情報

ハードディスク情報：ハードディスクの状態を表示します
データ転送速度：現在のカメラデータ転送速度を表示します
ログ情報：システムログが表示されます
バージョン：バージョンが表示されます



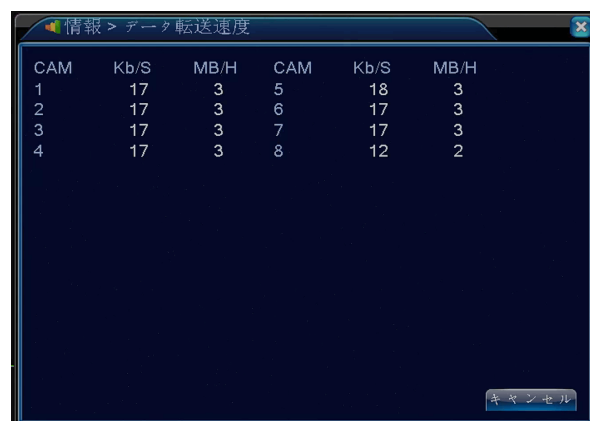
4-6-1. ハードディスク情報

現在のハードディスク情報が確認できます



4-6-2. データ転送速度

各チャンネルのネットワーク データ量が表示されます



4-6-3. ログ情報

ログタイプ：全て、システム、設定、ストレージ、アラーム、録画操作、カウント、再生ログを選択できます

開始時間：ログ表示を開始する日付を入力できます

終了時間：ログ表示を終了する日付を入力できます

検索：指定した時間のログが表示されます

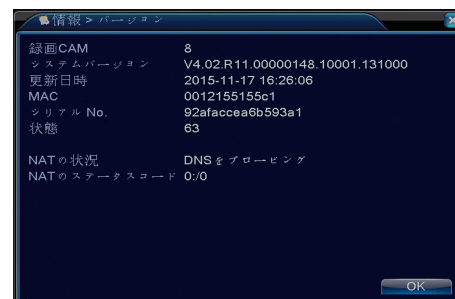
次ページ：ページ数が複数の場合に押してください

全削除：ログデータを全て削除できます



4-6-4. バージョン

レコーダー本体のシステムバージョンや更新日時が確認できます



4-7. ログアウト

ログアウト：ログアウトします

電源OFF：HDDに負担をかけないように シャットダウン出来ます

実行すると電源を切る準備ができますので

コンセントから電源を抜いてください

※電源OFFは実行しても画面は消えませんが

付属のACアダプターを抜いてください

再起動：本体を再起動します



5. ネットワーク (PC)

遠隔監視する時、インターネットエクスプローラーでアクセスしACTIVE Xのインストールを必要とします

注意：

ブロードバンドネットワーク使用時に最大4台のPCが同時に一台のDVRにアクセスできます。

ナローバンドネットワーク使用時には、1ユーザーだけがDVRにアクセスすることをお勧めします。

ネットワークで遠隔監視する場合は、大きく分けて2種類のネットワーク接続があります

家庭内LAN（社内）で使用する場合と家庭内LAN（社内）以外の別回線（携帯電話3G回線含む）です

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るようになります

5-1. 機能

リモートライブ、リモート検索、再生設定及びシステム設定をサポートします。

Windows PCにインストールすることによって、ネットワークを通してリアルタイムで

記録されたイメージをモニターできます。

5-2. PCのスペック

PCスペック	最低スペック	推奨スペック
CPU	Intel Pentium III 500MHZ	Intel Pentium IV 2GHZ
メモリー	512MB	1GB
VGAメモリー	128MB 3Dアクセラレーターチップ搭載	512MB 3Dアクセラレーターチップ搭載
解像度	1024x768以上	1024x768以上
OS	Windows XP	Windows XP , Vista, 7
ネットワーク	10/100Base T	10/100Base T
Direct X	Direct X 9.0	Direct X 9.0

5-3. ネットワーク - ホームページブラウザ

DVRの映像を I E（インターネットエクスプローラー）で見ることができます

ActiveX™装置

PCのインターネットエクスプローラーを開きDVRのIPアドレスを入力して

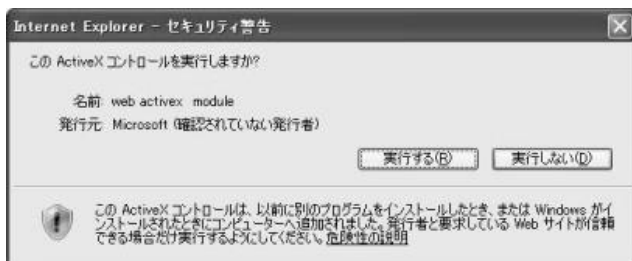
ActiveX™をインストールしてください

http://の後に IPアドレスを入力してください



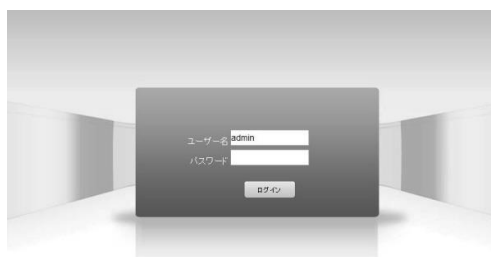
“このWEBサイトは・・・・・・”をクリックして、ActiveX インストールを実行します
もしインストール画面にならない場合は 付属CD内のIE ActiveのフォルダーにSETUPが
ありますのでCDからインストールしてください

レコーダーの設定が出来ていると アクティブXのインストールウィンドウが表示されます



実行を選択して、インストールを行います

ログイン画面が表示されるとインストールは完了です



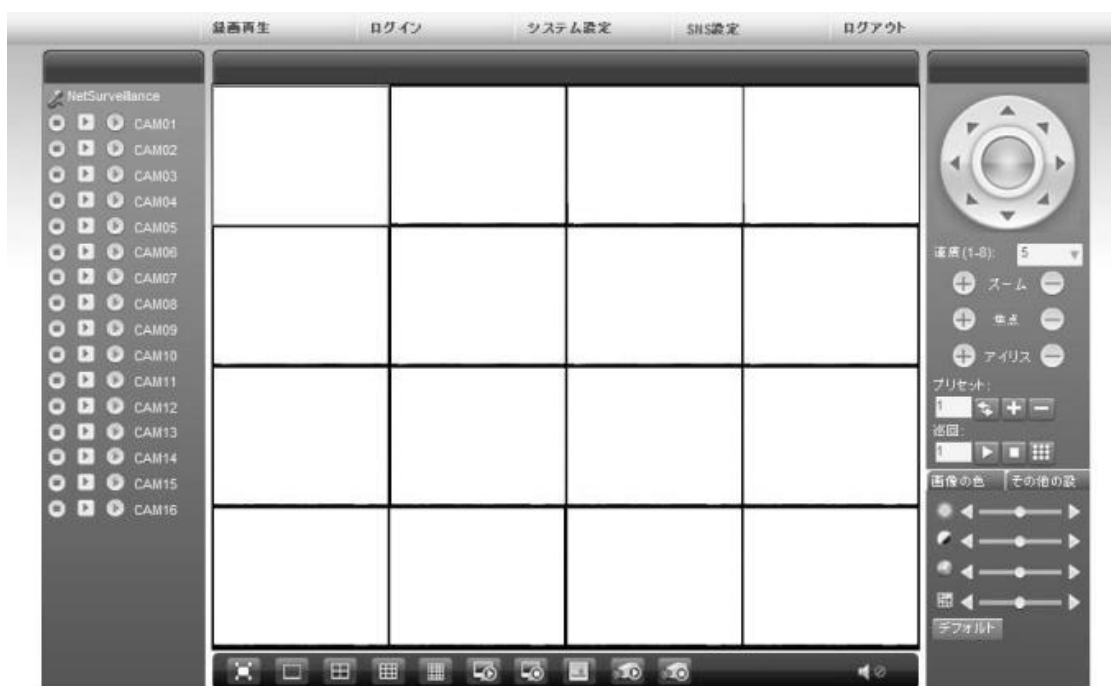
初期設定は ユーザー名 [admin] パスワード [無 入力しない]です

ログインが完了すると小さいウィンドウが表示されます
主ビットストリームかサブストリームを選択してください

主ビットストリーム：レコーダーに録画している映像
サブストリーム：録画している映像より容量が少ない映像
ネットワークの遅延が起きる可能性がある場合は、
サブストリームを選択してください



映像が表示されれば接続完了です



- 録画再生：録画した映像を再生することができます
- ログイン：ログ情報が表示できます
- システム設定：本体設定画面が表示し変更できます
- SNS設定：アラーム機能の設定が出来ます
- ログアウト：ログアウトしてログイン画面に戻ります

5-4. 携帯電話監視

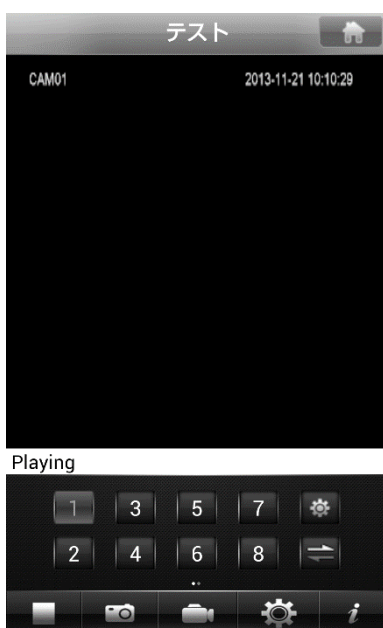
本製品はスマートフォン（iPhone、Android搭載）で監視が出来ます
スマートフォン以外の端末では 遠隔監視できません



インストール

iPhoneは「App Store」、Android搭載は「マーケット」から VMEYEを検索してください
検索できたら インストールしてください（VMEYE+ は不可）

インストールが完了したら ソフトを起動してください



レコーダーの情報を入力するために上記のアイコンをタップして下さい



Listの + プラスを押してください



Device Name : 任意で名前を付けてください

Address : レコーダーのIPアドレス (グローバルIP) を入力

Port : ポート番号を入力 初期設定は 34600番です

User ID : ユーザー名を入力 初期設定は admin

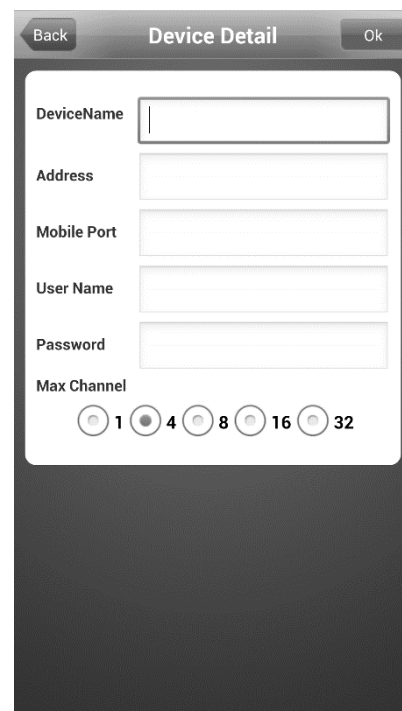
Password : パスワードを入力 初期設定は 無し

Max Channel : レコーダーの最大入力数を入力 1-4-8-16

入力が完了したら OKを押してください

Listに戻ったら 登録した

デバイス名でアクセスしてください



1 2 3 4 ボタンでチャンネル切り替えが出来ます

